



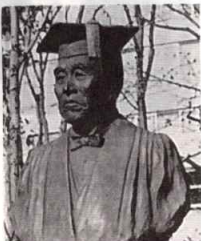
東村山稲門会の 発足にあたって

大西 幸夫

かねてからの懸案であった東村山稲門会が、平成八年十一月十日、皆様の協力を得て、奥島早稲田大学総長をはじめ校友会理事、近隣稲門会代表、ならびに細瀬東村山市長など、多数来賓の方々の出席を頂き、設立総会を盛大に開催し、多摩地区としては十七番目に発足することが出来ました。設立のきっかけとしては、平成七年四月に奥島総長をお迎えして『東村山の教育と文化を考える会』が開催された折に、東村山にも稲門会をつくるのではないかと提案されたことにあります。その後一年半、十五回にのぼる会合を重ねた結果、有志の方々の努力により発足にこ

ぎつけることが出来ました。地方の時代と言われだしてから久しく、且つ人生八十年の長寿命の時代となつて、定年後の二十余年りを地元に戻って何かしたいと思つても、仕事一途の会社人間であつた大部分の人達には「地元には親しく話ができる友人が居ない」という現状を打破するために、早稲田大学という共通のキーワードをベースに交友の環を広げてゆくのは、誠に意義のあることと存じます。また、校友には様々な分野にわたつて有能な士が多いことから、講演会活動をはじめとし、いろいろな分科会活動で会員同志の相互啓発のみならず一般市民も巻き込んで、東村山市の文化向上、街づくりに貢献できる活気ある会にしてゆきたいと考えて居ります。どうか皆様の絶大なるご協力をお願い致します。

目次



大隈侯胸像
所沢キャンパス

会長挨拶	大西幸夫	1
来賓祝辞	早稲田大学総長 奥島孝康	2
	東村山市市長 細瀬一男	2
設立経緯	井原 徹	2
設立総会報告	幹事長 木谷 肇	3
立川稲門会に出席して	副会長 三宅良太	3
事業計画及び予算	幹事長 木谷 肇	4
早稲田ニュース・校友会通信	幹事 小亀輝雄	4
	井原 徹	4
所沢キャンパスツアー	幹事 小亀輝雄	5
設立記念懇親パーティ	副会長 久世利夫	6
例会雑感	幹事 田口政澄	6
活動アンケート結果	事務局	7
あなたもポストマンに	塩見之一	7
同好会・サークルへのお誘い	会員各位	7・8
事務局のお知らせ	事務局長 上 幸雄	8
編集後記	スタッフ	8

母校創立125周年に向け 新たな大学改革を

早稲田大学総長 奥島孝康氏

皆さん今日は。本日は東村山に稲門会ができるということで大変喜んでおります。心からお祝い申し上げます。都内であといくつか稲門会のない地域が残っておりますが、ここの二年の内に東京都では全部の地域に稲門会

のネットワークができるのではないかと、楽しみにしている次第です。

母校では、来る二〇〇七年の創立二五周年に向けて「グローバル・ユニバーシティ」の実現を目指して、アジア太平洋・生涯学習・情報の三つをコンセプトに大学改革を推進しております。

校友会も基本活動方針として中期構想をうちたて、心のふるさとづくり、校友会給付奨学金、早稲田カード奨学金の充実に向け、日々邁進しております。このような取り組みは皆様の母校に寄せる気持ちがあつてこそ可能です。

今後とも母校、校友会への変わりぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

貴会が、ますますご発展されんことを祈念いたします。

設立記念講演する総長

東村山稲門会設立経緯

東村山稲門会は下記のとおり、平成7年4月の稲門会設立の声を源流として、設立準備会、設立発起人会、設立総会準備会といった稲門会設立に向けての1年半におよぶ着実な流れの中で、有志の熱心な活動と校友の「東村山市にも稲門会を」という期待の声を背景として誕生した。

(平成7年)

☆ 4月 2日 東村山の教育と文化を考える会

■懇親会の席で稲門会設立の提案が出される。

☆ 9月30日 第1回設立準備会 ☆ 11月18日 第2回設立準備会 (平成8年)

☆ 1月27日 第3回設立準備会 ☆ 3月 3日 第4回設立準備会

☆ 4月 6日 第5回設立準備会

■参加人員：7～10人

■稲門会設立の意義、目的、趣旨、活動内容等を検討

■稲門会の組織形態の説明 ■先輩稲門会の実情調査

■発起人会の計画 ■在住者全員への呼びかけ

☆ 5月11日 発起人会発足および懇親会

■参加人員：60人

☆ 6月12日 第2回発起人会 ☆ 7月13日 第3回発起人会

☆ 8月 3日 第4回発起人会 ☆ 9月 7日 第5回発起人会

☆ 10月 5日 第6回発起人会

■参加人員：20～30人

■稲門会設立の意義、目的、趣旨、活動内容等の再確認

■会則の検討・作成 ■役員候補の決定

■設立総会への準備

☆ 10月19日 所沢会場下見・打ち合わせ

■最終打ち合わせ

☆ 10月26日 設立総会準備会

☆ 11月 9日 事前準備

☆ 11月 6日 設立総会準備会

☆ 11月10日 設立総会



東村山市市長
細渕一男氏

まず、本日は東村山稲門会の創立、おめでとうございます。今日は、市民祭の当日でもあり、急拠、ご挨拶のスケジュールを調整していただき恐縮でした。こんな立派で緑豊かな早稲田大学様の所沢校舎に招かれお話できることを光栄に思います。と申しますのも、東村山市は市民の皆様からご意見をいただき、第三次総合計画「緑あふれ、くらし輝く都市」を

「第三次総合計画」の推進に協力を期待

将来都市像としてスタートさせているからでございます。ところが、地方自治体を取巻く環境は、財政危機、高齢社会の到来、地方分権の動き等、極めて厳しい状況となっております。こんな時機、総合計画の推進や行政の再構築のため、内部改革に一層の努力をしてゆく所存であり、市民の皆様には、市政に対しご理解、ご協力をお願い申し上げます。そんな中、聞けば東村山には多数の早稲田卒業の諸氏がおられる由、大変心強く、是非、市政へのご理解、ご鞭撻をお願いすると共に、今後ますますのご発展を祈念いたしまして、設立お祝いのご挨拶に変えさせていただきます。

相互努力とバランス感覚で運営

幹事長 木谷 肇



改めて自己紹介します。私は昭和42年商学部卒で、現在、(株)電通に勤務し、広告マンをしている者です。当日の模様をご報告致します。

- 全体の次第を列記いたしますと、
月日 平成8年11月10日(日曜日)
会場 早稲田大学所沢キャンパス
人間科学部校舎
時間 午後1時より2時半 所沢キャンパスツアー、その後午後2時45分より4時半迄設立総会 記念写真撮影 10分間 懇親パーティーは5時より7時までという要領で挙行されました。
- 1 開会の辞
 - 2 細淵一男東村山市長 祝辞御挨拶
 - 3 早稲田大学奥島孝康総長 祝辞・記念講演
 - 4 発起人代表挨拶および設立経過報告
 - 5 議事 議長選出 会則承認 役員選出 会長挨拶 役員紹介 事業計画および予算案の承認
 - 6 校友会村上義紀常任幹事挨拶
 - 7 来賓祝辞 小平稲門会 岡田憲樹氏 小金井稲門会 斉藤英一氏
 - 8 アンケート記入後、記念撮影

設立総会は私が司会進行役を相勤めしましたが、以下は式次第です。

選出役員

会長	大西 幸夫	(昭和30年理工)
副会長	久世 利夫	(昭和22年政経)
	三宅 良太	(昭和36年商)
幹事長	木谷 肇	(昭和42年商)
幹事	井原 徹	(昭和44年法)
	上 幸雄	(昭和47年教育)
	久保 栄二	(昭和46年法)
	小亀 輝雄	(昭和34年商)
	田口 政澄	(昭和36年理工)
	山下 邦康	(昭和36年教育)
会計	高柳 剛	(平成3年社学)
	崎山 裕子	(昭和52年教育)
会計監査	塩見 之一	(昭和25年専工)
	岡原 裕泰	(昭和39年文)
事務局長	上 幸雄	再掲
事務局	高柳 剛	再掲
	町田 和夫	(昭和53年理工)
	水野 要	(昭和40年院商)

キャンパスツアー、懇親会の模様は、小亀幹事、久世副会長よりご案内するとして、当日は、東村山は市民祭の日でもあり、忙中に、細淵市長の来臨を得たことは、光栄であり、又奥島総長の講演は、格調高く、示唆に富むものでありました。会は会長選出後も肅々と進み、約190名の会員資格者中、100名の出席を見、又ご家族の方々の参加を含めて、盛大に無事に挙行出来ました事は、約1年半の準備を重ねてきた私にとりましても、感慨深いものでした。

また当日、選出された役員諸氏は別表ご紹介のとおりですが、メンバーは、硬軟、老若入り交じってバランスのとれた布陣になっております。1996年度事業計画及び当年度予算については、次の頁にまとめて記載致しましたのでご覧下さい。

東村山稲門会は産声を上げたばかりです。今後は会員相互の協力が会を盛り立ててくれるものと信じています。私も会が発展するよう更なる協力をお約束して、ご報告とご挨拶と致します。

立川稲門会定時総会に出席して

副会長 三宅良太

新春をお慶び申し上げます。

昨年十一月十日には東村山稲門会が極めて盛会裡に開催出来、御同慶に存じます。

さて、十一月十六日に立川稲門会より第二十三回定時総会の案内が届き、小生が出席して参りました。当日は立川平安閣で総勢約八十名の出席で、会場には立川稲門会の縦と横の旗が飾られ来賓に大学本部から山代常任理事他二名、昭島・小金井など近隣十二の稲門会、立川三田

会の代表者が出席、十六時総会開会、通常の議事のあと十七時より会員の志村順子氏(立川市教育委員)の講演、十八時より懇親パーティーが賑やかに催され挨拶乾杯のあと早稲田の栄光、校歌斉唱、閉会の辞で終了。

出席者には総会資料・活動報告書・会員名簿・今回創刊された立川稲門会会報等が配布されました。立川稲門会は二十三年前に設立され、事業活動として新年会各種同好会講演会等が企画実施されております。

1996年度事業計画および予算

東村山稲門会1996年度事業計画

幹事長報告

■「校友ホームページ」オープン

校友相互の親睦・交流を目的として昨春秋にオープン。「校友のためのお役立ち情報」「校友・稲門会ホームページ紹介」など、「校友の広場」は準備中。アクセスは早大アドレスの<http://www.waseda.ac.jp>まで。

■97年の校友会主要行事の日程（予定）

春季代議員会	3月14日	18時～
地域校友代表者会	10月18日	16時～
ホームカミングデー		
校友大会	10月19日	11時～

■「ワセダ・ヒューマン・トーク96」開催

校友会と学生部共催のイベントで学生が社会や人間の生き方について考えるヒントとなるように企画され各界で活躍中の方々による講演会。12月にはマラソンの有森裕子さんを所沢の人間科学部に招いて開催。講演会に先がけて学生と共にグラウンドを走って好評でした。

■96年度の職域校友代表者会 開催

昨年11月21日、大隈小講堂において代表者会が開催された。奥島総長はアカデミーとしての、またアルママテル（母校）としての早稲田大学のあるべき姿に触れつつ、大学の近況や今後の改革の展望を述べた。次いで各学部長や中嶋代表幹事からの報告、職域校友を代表して桑島朝日新聞常務の挨拶などで閉会した。

大学通信



九六年度末および

九七年度大学暦決まる

春季休業	二月七日～三月三日
学部・専門学校卒業式	三月二五日
大学院学位授与式	三月二五日
入学式	四月一日
前期授業	四月二日
大学部	四月二日
大学院	四月二日
夏季休業	七月二十日～九月十五日
後期授業開始	九月十六日
創立記念日	十月二日
冬季休業	十二月十七日～一月七日

5

その他

4

稲門会会報及び会員名簿の発行
(会報は年一～二回、名簿は二年に一回を予定)

3

講演会の開催

(文化、教育、環境等をテーマとして
市民にオープンにする)

2

分科会(サークル)の設置と実働

1

月例会の開催

毎月第一土曜日・午後三時から開催
(会場は原則的に市民センター)

■ 東村山稲門会1996年度予算 ■

1 収入の部

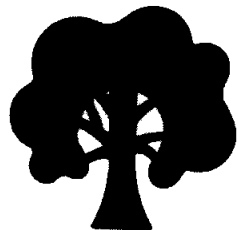
(1)会費収入	: 3,500円×190人=665,000円
(2)寄付および雑収入	: 15,000円
(3)計	: 680,000円

2 支出の部

(1)月例会費	: 50,000円
(2)分科会補助費	: 100,000円
(3)講演会開催費	: 80,000円
(4)会報作成費	: 100,000円
(5)会員名簿作成費	: 50,000円
(6)事務経費(郵送等)	: 170,000円
①月例会案内	50円×190人×5回=47,500円
②会報等発送	190円×190人×2回=72,200円 (会員名簿含)
③文具・用品費、案内印刷費、雑費	=50,300円
(7)予備費	: 130,000円
(8)計	: 680,000円

秋の所沢を歩く

キャンパス・ツアーに60名が参加



幹事 小亀 輝雄

設立総会に先き立ち、午後一時から、キャンパス・ツアーが行われ約六十人が参加し、坂田孝昭氏（元人間科学部事務長・現法学部事務長）および小亀信雄氏（平成4年人科卒）のおふたりの案内で、晩秋の紅葉が美しい所沢キャンパスを見学しました。

本部キャンパスの五倍はある、三十五万㎡の広大なキャンパスは、まだ十二万㎡が未開発であり、緑豊かな空間に素晴らしい施設が点在しています。

正門ロータリーには、スエーデンの彫刻家カール・ミレス作の「人とベガサス」の彫刻があり、所沢キャンパスのシンボルとなっています。

公認の陸上競技場や野球場も素晴らしい施設ですが、現在野球には使っていないとのこと、もったいないと思いました。

ツアーはまず一九九一年九月に完成したアクアアリーナの見学からはじまりました。これはわが国の大学では最高の施設と言われる公認の屋内プールです。丁度水球部の練習が行われていましたが、皆その立派さに驚きました。続いて天井高十五メートルあるスポーツホール、十萬冊の蔵書をもつ図書館

を見学、図書館では窓際の個人席をみて、こんな所で一日中本を読んでいたという声が聞こえました。その後先生方の研究棟から八階の屋上にでて狭山丘陵をみながら校舎の屋上伝いに降りていくと一階にでました。傾斜地を利用して教室棟や研究棟が建っているのです。その後本日のパーティーが予定されている食堂を見学しキャンパスツアーを終りました。



参加者はその施設の立派さに驚き、自分たちもこういう環境の中で勉強ができた良かったという声や、退職後入学試験がなければ、是非ここで勉強したいという声が聞かれました。また、これだけの施設があつてなぜ早稲田スポーツはいまひとつ元気がないのかという声もありました。はるか昔に卒業したOB、OGにとっては母校の発展を喜ぶ気持ちと時代の流れをつくづく感じた一日でした。

最後に日曜日にもかかわらず、いろいろご協力頂いた人間科学部関谷事務長はじめ職員の皆様にご心から感謝を申し上げます。

設立記念懇親パーティ

新しい仲間と出会い、交歓の夕べ



応援団のエールの中、
都の西北に酔う
所沢、夜のキャンパス
に灯消えず

副会長 久世利夫



当日は総会に引き続き、夕方五時より所沢キャンパス食堂にて、約百三十人の会員が出席して盛大に懇親パーティが開催されました。入間・狭山稲門会代表や、市川教育委員会委員長（校友）など来賓の祝辞のあ

と、地元の名酒「金婚」で威勢よく鏡開き、乾杯。

会場ではお酒が廻るにつれ話の輪が広がり、初対面の人でも胸の名札を見ただけで会話が花が咲くという、同窓会ならではの楽しい雰囲気では進みました。

同じ早稲田を卒業し、同じ東村山市に住む校友がこれ程沢山いて、今後は各分科会を通じてさらに親しく出来ることに楽しみを強く感じました。

会の後半では、現役の応援団のリーダーやチアガールによる演技があり、会場はさらに盛り上がりました。そして最後は、全員肩を組んでの校歌斉唱。年を忘れて皆大声で堂々と三番まで立派に歌い上げました。何やら数十年前の学生時代を思い浮かべた人も少なくなかったと思います。

設立総会やパーティ会場の撮影を担当した名カメラマンの阿部氏、人

の合間をぬってパチリ、パチリ。お陰で立派な写真が出来ました。また、パーティの司会役をつとめた山下と久保の両幹事、仲々の名（迷）司会ぶり、ご苦勞様でした。
楽しかった懇親パーティも万歳三

例会雑感

あれは去年の春、発起人可否、例会、懇親会のご案内を受け参加したのが加入のきっかけであった。

設立主旨のとおり、まさに会社人間である自分がまじかに定年をひかえての今後、東村山の地元はどうかわり付き合ってゆくのか少し考え始めたころである。参加しようかな？でも任意団体とはいえ組織にはいるとまた、それなりの気配り、神経を使うことが多い、ストレスがたまるのはないかな？もうそんなことは会社だけで充分だかな、と思いつつ足を運んだのだ。

最初の例会後二次会があるという。何だと思ったら飲み会ではないか、出てみると私と同じく酒好きが多

月例会は“飲む口実”？

早稲田マンの雰囲気漂わせ・・・

幹事 田口 政澄

く、飲む口実に例会をやっているようだと思ったがこれが実に楽しい。市、大学の現役の方もいるなか、喧々がくがく本音で言いたいことを言い合っている。もめると誰かが割り込みまゐるおさめる。早稲田マンの雰囲気が漂う。たまらなくなる校歌、応援歌が飛び出す。こんな積み重ねの中から立派な会報が生まれてきている。ここにある、また今後出てくるサークル活動が魅力的だ。また会合、飲み会がふえる。

早稲田、東村山市という点が繋がりが線になった、これがサークル活動等により面になり、市の発展の一助となつてゆくのではないだろうか。

皆さんと気長に頑張りたと思う。
(無駄口)

唱にて無事お開きとなり、皆、臨時に運行されたバスで家路に就きました。
今回の懇親パーティを盛会に終え、今後の稲門会の発展を確信しました。
(代筆 幹事 久保栄二)

お願い

あなたも【ポストマン】に 会報・資料の各戸配布のお願い

表記の印刷物の発送は内容が密になるほどページがふえて送料が会の会計を圧迫します。会報資料の各戸配布と健康を保つための町内散歩とを組合せ、自発的に出来ないものかと考えています。月例会にはかったところ即座に諏訪町、廻田町の方々の賛同を得ました。恩多町と久米川町の一部は私が担当します。

上記以外の町に居住の方にご協力をお願いします。 塩見 之一

TEL (95) 3718

恩多町4-2-67 (ご連絡は19~22時)



〔事務局より〕

塩見氏のご提案は会長をはじめ全役員が大賛成です。この配布システムが定着すれば稲門会の予算の軽減と節約に大きな力となります。どうぞ皆様のご協力ご支援をお願いします。

麻雀サークルからのお知らせ
麻雀大会を行いたいと思いますので、参加希望者はご連絡下さい。日時・方法等については参加希望

山下 邦康 TEL (91) 2441

東村山稲門ラケットクラブ
テニスを楽しむ方、これから始める方、ご家族と一緒にという方、どうぞ、ご連絡をください。あまり勝負にこだわらず、楽しみを第一にという方。プロ並みの腕前の方はご遠慮を(半分冗談)。

市川 彰彦 TEL (94) 2093

山へ行きますか
野原を歩きますか
中年の登山事故が増えています。無理な行程はやめて気楽なハイキングから始めてみませんか。とりわけ容易な奥武蔵から奥多摩からか、野鳥探索や野草、樹木に詳しい方、また自然の中で歌を歌いたいので指導出来る方がいらつしやるというのですが。



みなさんやっていますか！

者にアンケートをとる等の方法で決めたいと思います。

小亀 輝雄 TEL (94) 6951
恩多町五二四二七

東村山ウォーキング会
(世話人：井原、町田)

市内のウォーキングを通して、八国山緑地・狭山湖・寺社・史跡・知られていない豊島酒造などのナイススポットを探索し、街を再発見していこうと考えています。今後準備(コース設定など)をし、参加を募りますので、よろしくお願いたします。

町田 和夫 TEL (94) 2438
久米川町五十一一

ゴルフへの誘い

東村山稲門会も順調な船出の由、ご同慶の至りです。さて私事、老齢を控、健康増進維持のため、諸氏共々ゴルフコンペを定期的に開催できたらうれしく思います。まず第一回目を、最寄りの西武園ゴルフ場あたりで、四月か五月中に出来たらと思っています。有志は私か、事務局までお問い合わせあれ！

木谷 肇 TEL (91) 3301
諏訪町

『東村山稲門会』活動アンケート結果

A 会則に本会の目的は、会員相互の親睦と東村山の文化向上に寄与するとありますが、あなたは本会がどんな活動・事業を行うといいと思いますか。該当するものすべてに○印をつけてください。

- | | |
|--|--------------------------|
| ①会員のための趣味の会 49名 | ④スポーツの会 30名 |
| ②地域での文化活動(映画、音楽会、
展示会、講演会などの開催) 48名 | ⑤スポーツ・カルチャー
教室の開催 17名 |
| ③地域でのボランティア活動 35名 | ⑥講師の派遣 15名 |

B あなた自身が活動したいと思うものを選んでください。該当するものすべてに○印をつけてください。

(1)趣味の会

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| ①国内旅行 20名 | ⑥音楽サークル 10名 | ⑪俳句・短歌 4名 |
| ②海外旅行 13名 | ⑦園芸 10名 | ⑫ダンス 3名 |
| ③写真 12名 | ⑧料理 10名 | ⑬その他 |
| ④囲碁・将棋 11名 | ⑨絵画 10名 | |
| ⑤読書会 11名 | ⑩麻雀 7名 | など |

(2)スポーツの会

- | | | |
|----------|------------|------------|
| ①ゴルフ 22名 | ④ウォーキング 6名 | ⑦ジョギング 4名 |
| ②登山 12名 | ⑤スキー 5名 | ⑧バレーボール 2名 |
| ③テニス 10名 | ⑥野球 4名 | など |

(3)勉強会・研究会

- | | | |
|----------|-----------|-------------|
| ①郷土史 26名 | ③環境問題 11名 | ⑤時事・国際問題 2名 |
| ②外国語 16名 | ④ワープロ 5名 | ⑥パソコン 1名 |

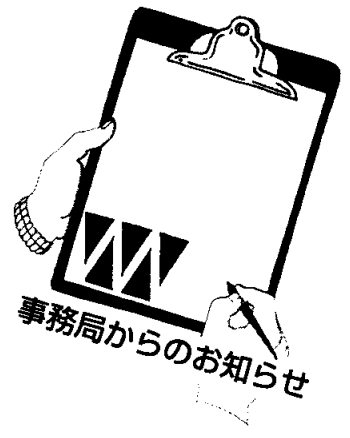
(4)地域でのボランティア活動

- | | |
|--------------|---------------|
| ①福祉活動 24名 | ③植栽・花壇づくり 10名 |
| ②リサイクル活動 12名 | ④清掃 8名 |

(5)地域での文化活動

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ①講演会 26名 | ③映画会 9名 | ⑤演劇会 4名 |
| ②音楽会 22名 | ④絵画展 6名 | |

C あなた自身が講師やサークルのリーダーになって頂ける分野やテーマが有りましたら 事務局までご連絡ください。



事務局からのお知らせ

■サークルを作りたいという方は、会の名、内容、そして決まっていれば日程も事務局までお知らせ下さい。野球・スキー・釣り・旅行・読書・将棋・碁・カメラ・パソコンなどもっと中広く、同好の士を募ってみては如何でしょうか。

■東村山稲門会会員を募ります

本年一月末現在の会員は一九一名です。市内には一千名近くの卒業生が在住と聞いています。また、市内に職場を持っているOB・OGも多数おられると思います。是非、仲間に加わりませんか。すでに入会されている方も、周辺の友人、知人に声をかけて下さい。入会いつでもOKです。事務局までご連絡下さい。

■会員の慶弔に総長名で祝弔電報

東村山稲門会会員の皆様には、ご子息、ご令嬢の結婚等の慶事、ご両親や配偶者のご不幸に際して、早稲田大学より総長名にて祝弔電報、花輪等を送呈いたします。詳細は事務局まで。

■住所・電話番号・勤務先の変更

などがございましたら事務局あてに早目にご連絡下さい。会員名簿の作成に際しては出来るだけ新し

く正確な情報が必要となりますので。

■会費納入のお願い

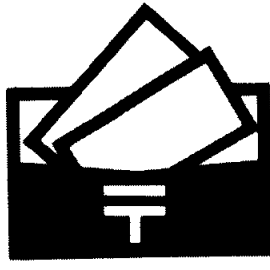
最後に会費納入のお願いです。入会登録したものの会費納入をウツカリ忘れていらっしゃる方もいます。年会費3500円を、次の郵便振替口座へ至急お振込み下さい。

(名義：東村山稲門会)
(口座番号：〇〇二六〇〇一三三三〇)

■連絡先

東村山稲門会事務局
東村山市恩多町五二四二七
TEL (94) 6951

東村山稲門会会長 大西幸夫宅
東村山市秋津町五三二一五
TEL (95) 2817



みなさんやっていますか！

「歌・音楽フェスティバル」を企画し十月頃実施したいと思えます。当稲門会分科会がその核となりますが、市内の同好のグループにも参加して貰い、当日は出演者、観客共々老若を問わない多数で盛り上げたいと考えます。単身独演を含む二十数グループの出演を予定します。第1回の打ち合わせを二月十五日午後二時より市民センター2Fで当稲門会有志だけでおこないますので、多数お集まり頂きたく、特に昨年の発足総会の時のアンケートで、音楽に関心を示されたお方は是非お顔を出して御意見を仰言して下さい。

呼びかけ人
木谷 肇 諏訪町一三五一四
中村 博信 TEL (94) 8434
栄町一三三三
久米川ハウス一〇一号

超結社で俳句を楽しみたいと思っています。句会の方法・回数、日時等については、御相談の上決めますので、二月末日までに御連絡下さい。

高杉 修 TEL (91) 8447

「絵画サークル」の呼びかけ
設立総会当日に配られたアンケートの集計結果から絵画に関心を持

つ方が多くおられることが判りました。1・2回のペースにてスケッチ会などを企画致します。
「絵画部」はスケッチから展示に至るまでの各種行事の骨組みを参加者の合意によりまとめる予定。奮ってご参加ください。
塩見 之一 TEL (95) 3718
恩多町四二一六七 (連絡は19・22時)

編集後記



思えば、水先案内人不在の慌ただしい出港でした。一月三十一日、目的の港とのかついで命令。かり出された「超古参」船長サン、古びた船長帽が痛ましい。荒波航海の真最中、航路変更指令にブツブツ云いながらも、ツワモノ航海長・甲板長らに支えられての涙グマシイ奮闘ぶり。

かつて、鍛えた操舵の腕も最新技術搭載の新鋭船では舵取りも危なっかしいかぎり。途中、積荷のガタツキと燃料に目にくばりながら、なんとか安着。

航海(後悔) 日誌より